

◆道徳科学習指導案 低学年

1. 主題名 人との接し方 C 公正、公平、社会正義

2. ねらい 自分の好き嫌いにとらわれないで接しようとする心情を養う

3. 教材名 「コロナで変化した親切」(『小さな親切』作文コンクール文部科学大臣賞受賞作より)

4. 学習指導過程

	学習活動（主な発問と予想される児童の反応）	指導上の留意点（○）評価（☆）
導入	1. コロナにかかった人をどう思うか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 病気にかかってかわいそう。 ・ きちんとマスクなどをしていたのかな。 ・ 変な目で見られてかわいそう。 	○かわいそうという気持ちと、新しい生活様式にきちんと対応していたのかという両面を引き出す。
展開	2. 「コロナで変化した親切」を読んで話し合う。 <p>①「わたし」は、図書館でのお母さんの行動についてどんな気持ちになったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ せっかく拾ったのにひどい。 ・ 拾わなければよかった。 ・ コロナがなければよかった。 ・ 子どもにうつされたら怖いから仕方がない。 <p>②お母さんの行動についてどう思うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よくない。 ・ 赤ちゃんのことを考えると仕方ない。 ・ 気持ちはわかるが、もうすこしやさしくしてほしい。 ・ 「わたし」がもっと考えてあげればよかった。 	○教材を紙芝居形式で提示する。 <p>○感じたことをしっかりとと言えるように、お話を簡単に振り返る。</p> <p>○相手のことを思いやることに気付かせる。</p> <p>☆相手の気持ちに思いが及んでいるか。</p> <p>○お母さんの対応を見て、コロナを怖がることと、思いやりをもって接することについて、いろいろな意見があることに気付かせる。</p>
	3. 自分が「わたし」と同じように親切にしたのに嫌な思いをした経験を振り返る。 <p>○「わたし」と同じように、親切にしたのに嫌な思いをしたことはあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優しくしたつもりが、お節介といわれた。 ・ 親切にしようとしたのに断られて嫌な思いをした。 	○親切にしたいくてもしづらかったという経験でもよい。 <p>☆他人の経験に照らし合わせて、自分事として考えているか。</p>
終末	4. 教師の話を聞く <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナによって、感染した人や医療関係者などが差別や偏見の目で見られることがある。その時の気持ちを考えさせる。 	○思いやりのない行動こそが、感染を隠すことにつながり、新型コロナを拡大させている。 <p>○子どもたちには感染者や医療従事者が、差別や偏見の目で見られていることがあると気付いてもらい、よくないことだという気持ちをもってもらいたい。</p> <p>・ 「星はやさしく光っていた」を読む。</p>